



長岡技術科学大学 体育・保健センター 年報
平成24年度（速報）版



平成25年4月



長岡技術科学大学
体育・保健センター

長岡技術科学大学
体育・保健センター一年報
平成24年度(速報)版

目 次

1. はじめに ——センター長挨拶
2. 保健部門管理報告
3. 体育部門報告
4. 資料

1. はじめに



体育・保健センター長 三宅 仁

長岡技術科学大学 体育・保健センター 年報 平成24年度版（速報版）をお届けします。従前と同様で、年度末直後のデータですので、まだ揃っていないものも多数ありますが、速報版でお届けいたします。後日、問題なければ確定版と致します。（データの一部は統計的使用を目的に得られたものでありますので、目的外使用はお断り致します。）

平成23年3月11日午後2時46分、宮城県沖を震源とする未曾有の東日本大震災が発生して丸2年が経ちました。あまりの大規模災害故に遅々として復興が進まず、さらに、原発事故も収束には程遠い状態とのことで、まだまだ日本全体に大きな影響を及ぼしています。一方、政権政党が代わり、また先進国の経済状態も不安定の中で、日本経済は少しだけ元気を取り戻したかに見えています。そういう状況の中で、大学は多くの課題を抱えています。学生のみならずその保護者（学費負担者）および教職員にとってはさまざまな試練があります。産業界や地域からもそれぞれさまざまな要求・要望が寄せられており、大学として如何に答えていくか、最高学府としてのレゾンドトールが問われています。

体育・保健センターとしてこのような大きな問題に直接答えを出したり、またそういう人材を養成したりすることは使命ではありませんが、まずは大学人として最低限の体力・気力を養うことは肝要であり、そのお手伝いを我々は担っているといえるでしょう。

さて、センターの人事では滝澤信子看護師が2年目となり、その活躍でセンターの器具、調度類が更新されました。（健診システムも3世代目となります。）非常勤事務職員の勝笑美さんが退職し、9月から安野和子さんが勤務されています。カウンセラーは3人体制となり、半年ごとにカウンセラー会議を開催するに至りました。（従前本報告書ではプライバシー保護の観点から、学生相談および職員のメンタルヘルス相談については省いておりましたが、情報公開の時代ですので、今年から概数を公表することにしました。）非常勤学校医は内科の木村嶺子先生と精神科の森田善晴先生の両先生に来て頂いております。担当事

務は従前通りです。なお、新年度4月1日には体育教員である塩野谷明先生がめでたく教授に昇進されました。ますますの活躍が期待されます。(今年から体育部門報告も付いています。)

さて、いわゆる新型インフルエンザ(現呼称 インフルエンザ(H1N1)2009)については今シーズンもほとんど問題なく過ぎましたが、留学生を中心に結核が数例発見されました。しかしながら、これは潜在性結核感染症(LTBI)と呼ばれるものであり、もちろん薬は飲まねばなりません。本人を含めて切迫する脅威はありません。

悲しい報告もあります。12年ぶりに自殺者が出ました。センター非関与例であり、センター関与をどのように増していくかが課題と思われます。全国の大学でも自殺例の増加が問題となっており、少子化の時代ですのでその意味するところも重大となっています。これは時代の流れに影響されるという人もいますが、やはり大学の問題として我々の努力にかかっているものと思われます。

社会の流れと無関係でないものに喫煙対策があります。本学も4月からは指定喫煙場所が1箇所となり、来年4月には敷地内禁煙となる予定です。これは学生のみならず教職員の健康対策でもあります。薬物汚染が一時間問題となりましたが、まずはタバコに手を出さないことがその対策の第1歩と思われます。ほかにも学内安全衛生やハラスメント対策、発達障害対策など課題が山積しています。生活習慣病対策としての肥満、高血圧予防は当然として、栄養指導、運動指導、飲酒指導、睡眠障害対策などもあります。さらには地球環境問題を意識した行動も現代人としては望まれるところです。エイズ対策は少子高齢化対策とも通じています。本学でも障害者も増えてきました。多様性は生物にとっては繁栄に重要なファクターです。恐らく大学という小さな組織でも同じと思います。

体育・保健センターでは学生諸君や教職員の皆様の健康保持増進のため、スタッフ一同、より良いセンターを目指して努力する所存でありますので、十二分に活用されることをお願いするものであります。

平成25年4月

(表紙写真：開学記念マラソンスタートの様子(スターターは学長)、背表紙写真：シティホールプラザ「アオーレ長岡」において挙行された卒業式の様子)

平成24年度体育・保健センター年間行事等予定

月	体 育 関 係		保 健 関 係	
4	16	屋外体育施設の使用開始	23	AED講習会
			19,24	(放射線(X線)作業従事者の特別健康診断)
5	上旬	体育施設の使用割振り(夏期)	9~11	定期健康診断
	12	(春季球技大会)	15~17	定期健康診断受診者の再検査
			22	定期健康診断受診者の再診察
6	1	屋内プール使用開始(一般開放)		
7			4	体育・保健センター講演会 福島大学渡辺厚先生
			7.8	第3学年入試(学力)救護
			23	AED講習会
8			1.2	全国大学保健管理協会関東甲信越地方部 会研究集会及び地方部会総会(大学)
			29	(教職員の定期健康診断(生活習慣病検査))
9	14~16	技大祭のため体育施設使用休止		
			下旬	(有害・VDT・運転業務従事者の特別健康診断)
			19	(放射線(X線)作業従事者の特別健康診断)
10	1	(秋季球技大会)		
			9	(放射線(X線)作業従事者の特別健康診断)
			17.18	第50回全国保健管理研究集会(神戸)
11	上旬	体育施設の使用割振(冬期)	7	防災訓練
	中旬	屋外体育施設の冬準備(ネット降ろし等)	28	体育・保健センター講演会 田鹿美幸長岡保健師
	30	屋内プール閉鎖	17	第1学年入試(推薦)救護
12				
1			19.20	大学入試センター試験救護
	中旬	体育・保健センター講習会		
2			25	第1学年入試(一般)救護
3			上旬	(有害・運転業務従事者の特別定期健康診断)
			8	(放射線(X線)作業従事者の特別健康診断)
			13	体育・保健センター講演会 高橋裕子教授

()は体育・保健センターが直接関与しない行事

2. 保健部門管理報告

- 定期健康診断
- 応急処置状況
- 健康相談
- 心理相談
- 健康診断証明書発行数
- 経年変化
- 医療法医療安全管理義務化に伴う医療安全管理対策指針による自主管理点検票

平成24年度定期健康診断実施状況

平成24年5月21日現在

実施日 平成24年5月9日(水)～11日(金)

受診者数

<全体>

分 種 別	区	対象者数	受診者数			
			聴打診等 (受診率)		X線撮影 (受診率)	
学生		2,421	2,073	85.6	2,088	86.2
教職員		471	224	47.6	225	47.8
合計		2,892	2,297	79.4	2,313	80.0

<在籍別>

分 種 別	区	対象者数	受診者数			
			聴打診等 (受診率)		X線撮影 (受診率)	
学 部	1	96	96	100.0	96	100.0
	2	103	84	81.6	87	84.5
	3	468	422	90.2	426	91.0
	4	592	518	87.5	519	87.7
	計	1,259	1,120	89.0	1,128	89.6
修 士	1	474	456	96.2	461	97.3
	2	444	359	80.9	363	81.8
	計	918	815	88.8	824	89.8
博 士	1	56	42	75.0	42	75.0
	2	42	29	69.0	28	66.7
	3	84	41	48.8	40	47.6
	計	182	112	61.5	110	60.4
専 門 課 職	1	15	0	0.0	0	0.0
	2	17	0	0.0	0	0.0
非正規生*		30	26	86.7	26	86.7
合 計		2,421	2,073	85.6	2,088	86.2

*非正規生の内訳は、研究生、特別研究学生及び特別聴講留学生

平成24年度定期健康診断結果 (学生・教職員)

平成24年6月26日現在

○内科診察の結果

	対象者数	受診者数	受診率	再診察			再診察の結果		
				要再診数	受診数	受診率	異常なし	経過観察	要精検数
学生	2,421	2,073	85.6	11	11	100.0	3	3	4
教職員	471	224	47.6	2	2	100	0	1	1
計	2,892	2297	79.4	13	13	100.0	3	4	5

○胸部X線間接撮影の結果

	対象者数	受診者数	受診率	要精検数
学生	2,421	2,088	86.2	6
教職員	471	225	47.8	1
計	2,892	2,313	80.0	7

○血圧測定の結果

	対象者数	受診者数	受診率	再検査			再検査の結果		
				要再検数	受検数	受検率	異常なし	経過観察	要精検数
学生	2,421	2,088	86.2	391	331	84.7	318	13	0
教職員	471	232	49.3	80	54	67.5	35	19	0
計	2892	2320	80.2	471	385	81.7	353	32	0

○尿検査の結果

	対象者数	受診者数	受診率	再検査			再検査の結果		
				要再検数	受検数	受検率	異常なし	経過観察	要精検数
学生	2,421	2,059	85.0	144	135	93.8	123	8	4
教職員	471	226	48.0	31	23	74.2	21	1	1
計	2892	2285	79.0	175	158	90.3	144	9	5

平成24年度定期健康診断結果(学年別)

○内科診察の結果

学年	対象者数	受診者数	受診率	再診察			再診察の結果		
				要再診数	受診数	受診率	異常なし	経過観察	要受診
B1	96	96	100.0	0	0	-	-	-	-
B2	103	84	81.6	0	0	-	-	-	-
B3	468	422	90.2	3	3	100	1	0	1
B4	592	518	87.5	3	3	100	0	1	2
M1	474	456	96.2	1	1	100	0	0	1
M2	444	359	80.9	3	3	100	1	2	0
D1	56	42	75.0	0	0	-	-	-	-
D2	42	29	69.0	0	0	-	-	-	-
D3	84	41	48.8	0	0	-	-	-	-
専門1	15	0	0	0	0	-	-	-	-
専門2	17	0	0	0	0	-	-	-	-
研究生	259	26	10.0	1	1	100	1	1	0
計	2650	2073	78.2	11	11	100.0	3	3	4

○血圧測定の結果

学年	対象者数	受診者数	受診率	再検査			再検査の結果		
				要再検数	受検数	受検率	異常なし	経過観察	要精検数
B1	96	96	100.0	23	23	100.0	22	1	0
B2	103	87	84.5	21	18	85.7	17	1	0
B3	468	426	91.0	62	52	83.9	50	2	0
B4	592	519	87.7	102	86	84.3	82	4	0
M1	474	461	97.3	92	76	82.6	75	1	0
M2	444	363	81.8	76	59	77.6	58	1	0
D1	56	42	75.0	5	5	100.0	4	1	0
D2	42	28	66.7	6	5	83.3	4	1	0
D3	84	40	47.6	4	4	100.0	4	0	0
専門1	15	0	0	0	0	-	0	0	0
専門2	17	0	0	0	0	-	0	0	0
研究生	259	26	10.0	4	3	75.0	2	1	0
計	2650	2088	78.8	395	331	83.8	318	13	0

平成24年度定期健康診断結果(学年別)

○尿検査の結果

学年	対象者数	受診者数	受診率	再検査			再検査の結果		
				再検数	受検数	受診率	異常なし	経過観察	要精検数
B1	96	96	100.0	9	9	100.0%	9	0	0
B2	103	85	82.5	6	4	66.7%	3	1	0
B3	468	421	90.0	24	24	100.0%	23	0	2
B4	592	511	86.3	34	31	91.2%	28	2	1
M1	474	457	96.4	38	37	97.4%	35	2	0
M2	444	358	80.6	27	27	100.0%	22	2	1
D1	56	39	69.6	0	0	-	-	-	-
D2	42	28	66.7	1	0	0.0%	-	-	-
D3	84	39	46.4	3	2	66.7%	2	0	0
専門1	15	0	0.0	-	-	-	-	-	-
専門2	17	0	0.0	-	-	-	-	-	-
研究生	259	25	9.7	2	1	50.0%	1	1	0
計	2650	2059	77.7	144	135	93.8%	123	8	4

○胸部X線間接撮影の結果

学年	対象者数	受検者数	受検率	要精検数
B1	96	96	100.0	0
B2	103	87	84.5	0
B3	468	426	91.0	2
B4	592	519	87.7	3
M1	474	461	97.3	0
M2	444	363	81.8	1
D1	56	42	75.0	0
D2	42	28	66.7	0
D3	84	40	47.6	0
専門1	15	0	0	0
専門2	17	0	0	0
研究生	259	26	10.0	0
計	2650	2088	78.8	6

平成24年度定期健康診断実施状況

平成25年3月27日現在

実施日 平成24年9月12日(水)

受診者数

<全体> (新入生+希望者)

分 種 別	区	対象者数	受診者数			
			聴打診等 (受診率)		X線撮影 (受診率)	
学生		59	45	76.3	45	76.3
教職員		11	10	90.9	10	90.9
合計		70	55	78.6	55	78.6

<在籍別> (新入生のみ)

分 種 別	区	対象者数	受診者数			
			聴打診等 (受診率)		X線撮影 (受診率)	
学 部	1					
	2					
	3	8	8	100.0	8	100.0
	4					
	計	8	8	100.0	8	100.0
修 士	1	16 *1	11	68.8	11	68.8
	2					
	計	16	11	68.8	11	68.8
博 士	1	13 *2	8	61.5	8	61.5
	2					
	3					
	計	13	8	61.5	8	61.5
非正規生*3		11	8	72.7	8	72.7
合計		48	35	72.9	35	72.9

*1 他9名が新修士課程1年だが、同年4月に定期健康診断受検済みのため、対象とせず。

*2 他12名が新博士課程1年だが、同年4月に定期健康診断受検済みのため、対象とせず。

*3 非正規生の内訳は、研究生、特別研究学生及び特別聴講留学生

また、上記の他に在学生計11名が受診し、全体数には加算している。(B4:3名 M1:1名 M2:5名 D1:1名 D2:1名)

教職員は、希望者のみ実施。

平成24年度 応急処置発生状況(学生のみ)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
講義中	8	9	6	5	1	6	6	6	2	0	1	0	50
実験・実習中	1	4	4	3	8	0	4	8	2	0	5	3	42
体育・実技中	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
課外活動中	6	10	14	10	3	22	9	3	5	0	0	4	86
交通事故	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
その他	105	116	126	89	48	95	123	107	83	71	88	69	1120
合計	122	141	150	107	60	123	142	124	92	71	94	77	1303

平成24年度 発生より処置までの時間(学生のみ)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
30分以内	5	13	13	9	5	20	7	8	7	1	3	6	97
3時間以内	11	7	9	6	2	7	3	4	3	4	2	5	63
12時間以内	8	7	12	9	3	3	8	4	4	1	2	2	63
24時間以内	10	16	7	8	8	14	17	13	10	10	8	7	128
24時間以上	88	98	109	71	42	79	107	95	68	55	79	57	948
合計	122	141	150	85	48	123	142	124	92	71	94	77	1299

平成24年度 体育・保健センター一疾病者応急処置状況

長岡技術科学大学

	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月			合計		
	学生	職員	計	学生	職員	計	学生	職員	計	学生	職員	計	学生	職員	計	学生	職員	計	学生	職員	計	学生	職員	計	学生	職員	計	学生	職員	計	学生	職員	計	学生	職員	計			
(1) すり傷・切り傷・刺し傷等	16 (10)	0	16 ###	24 (5)	3	27 (5)	21 (2)	2	23 (2)	12 (1)	1	13 (1)	14 (1)	2	16 (1)	20 (3)	1	21 (3)	6 (5)	2	8 (5)	7 (1)	0	7 (1)	9 (3)	1	10 (3)	3 (1)	1	4 (1)	1 (1)	0	1 (1)	4 (2)	1	5 (2)	151 (35)	14	165 (35)
(2) 打撲・捻挫・筋肉痛	10 (0)	0	10 (0)	16 (6)	3	19 (6)	17 (1)	3	20 (1)	14 (2)	0	14 (2)	5 (2)	3	8 (2)	15 (3)	4	19 (3)	17 ###	2	19 ###	8 (3)	6	14 (3)	6 (1)	3	9 (1)	2 (2)	0	2 (2)	4 (1)	3	7 (1)	6 (2)	2	8 (2)	149 (33)	29	178 (33)
(3) 火傷	0 (2)	0	0 (2)	4 (0)	0	4 (0)	4 (1)	0	4 (1)	6 (0)	0	6 (0)	6 (1)	0	6 (1)	5 (3)	0	5 (3)	1 ###	0	1 ###	1 (0)	0	1 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	0	2 (0)	0 (0)	0	0 (0)	30 (17)	1	31 (17)
(4) 頭痛・感冒等	26 (2)	5	31 (2)	23 (7)	6	29 (7)	18 (1)	5	23 (1)	7 (1)	2	9 (1)	6 (0)	3	9 (0)	27 ###	3	30 ###	28 (4)	12	40 (4)	31 (8)	6	37 (8)	24 (3)	3	27 (3)	18 (7)	2	20 (7)	17 (2)	6	23 (2)	20 (8)	5	25 (8)	303 (58)	58	361 (58)
(5) 腹痛・下痢等	5 (3)	0	5 (3)	6 (0)	0	6 (0)	4 (2)	2	6 (2)	7 (1)	0	7 (1)	4 (0)	1	5 (0)	6 (2)	1	7 (2)	2 (0)	0	2 (0)	4 (0)	0	4 (0)	3 (0)	0	3 (0)	1 (0)	1	2 (0)	2 (0)	1	3 (0)	3 (1)	0	3 (1)	53 (9)	6	59 (9)
(6) 歯・耳・鼻・咽頭に関する症状	28 (5)	5	33 (5)	25 (6)	4	29 (6)	11 (2)	3	14 (2)	5 (0)	0	5 (0)	5 (0)	0	5 (0)	11 (2)	0	11 (2)	17 (2)	3	20 (2)	22 (7)	5	27 (7)	6 (1)	3	9 (1)	6 (0)	4	10 (0)	6 (3)	1	7 (3)	4 (2)	0	4 (2)	174 (30)	28	202 (30)
(7) その他	37 (5)	7	44 (5)	43 (7)	5	48 (7)	75 ###	7	82 ###	56 (6)	6	62 (6)	20 (3)	5	25 (3)	39 (9)	7	46 (9)	71 ###	9	80 ###	51 (3)	8	59 (3)	44 ###	4	48 ###	41 ###	6	47 ###	62 ###	2	64 ###	40 ###	5	45 ###	650 (103)	71	721 (103)
計	122 (27)	17	139 ###	141 (31)	21	162 ###	150 ###	22	172 ###	107 ###	9	116 ###	60 (7)	14	74 (7)	123 ###	16	139 ###	142 ###	28	170 ###	124 ###	25	149 ###	92 ###	15	107 ###	71 ###	14	85 ###	94 ###	13	107 ###	77 ###	13	90 ###	1510 (285)	207	1717 (285)

()内は留学生を内数で示す。

平成24年度健康相談者数

	学部生		大学院生		学生	教職員	合計	累計
	日本人学生	留学生	日本人学生	留学生				
4月	12	1	4	1	18	13	31	31
5月	18	4	6	3	31	6	37	68
6月	10	6	5	2	23	6	29	97
7月	8	1	3	1	13	2	15	112
8月	2	0	6	0	8	1	9	121
9月	10	0	2	3	15	2	17	138
10月	9	2	5	1	17	5	22	160
11月	4	0	5	5	14	3	17	177
12月	4	0	1	3	8	1	9	186
1月	2	1	11	4	18	3	21	207
2月	8	0	8	6	22	1	23	230
3月	2	0	3	2	7	0	7	237
計	89	15	59	31	194	43	237	

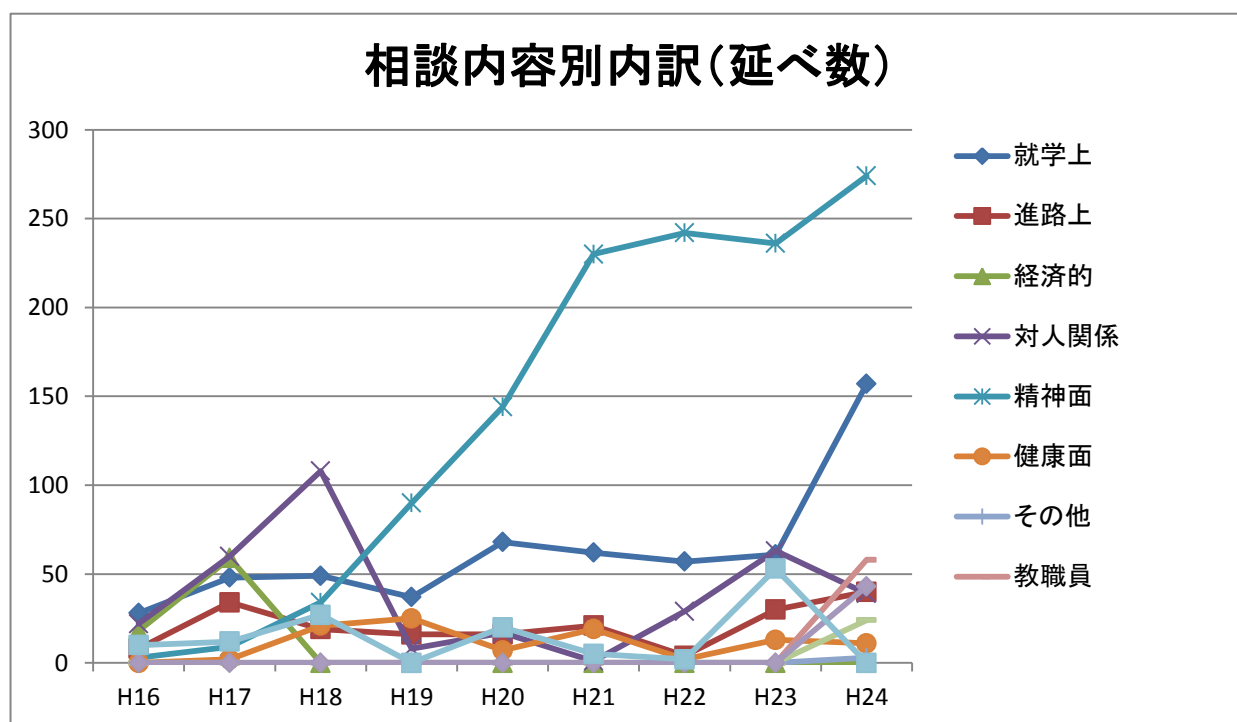
医療機関紹介数		
学部生	大学院生	教職員
1	0	2
4	3	2
2	0	0
0	0	0
0	0	0
0	0	0
1	1	1
0	2	0
0	0	0
1	0	0
0	1	0
0	0	0
9	7	5

カウンセリング相談内容等別内訳経年表(延べ数)

		H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	
学生	就学上	28	48	49	37	68	62	57	61	157	
	進路上	8	34	19	16	16	21	4	30	40	
	経済的	18	59	0	0	0	0	0	0	0	
	対人関係	22	60	108	8	17	1	29	63	39	
	精神面	3	9	34	90	144	230	242	236	274	
	健康面	0	2	21	25	7	19	2	13	11	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	524
教職員	教職員	-	-	-	-	-	-	-	-	58	
	保護者	-	-	-	-	-	-	-	-	24	
	コンサルテーション	-	-	-	-	-	-	-	-	43	
	その他	10	12	27	0	20	5	2	53	-	
	合計	89	224	258	176	272	338	336	456	649	

* H24から「教職員・保護者・コンサルテーション・その他」を別途計上している。

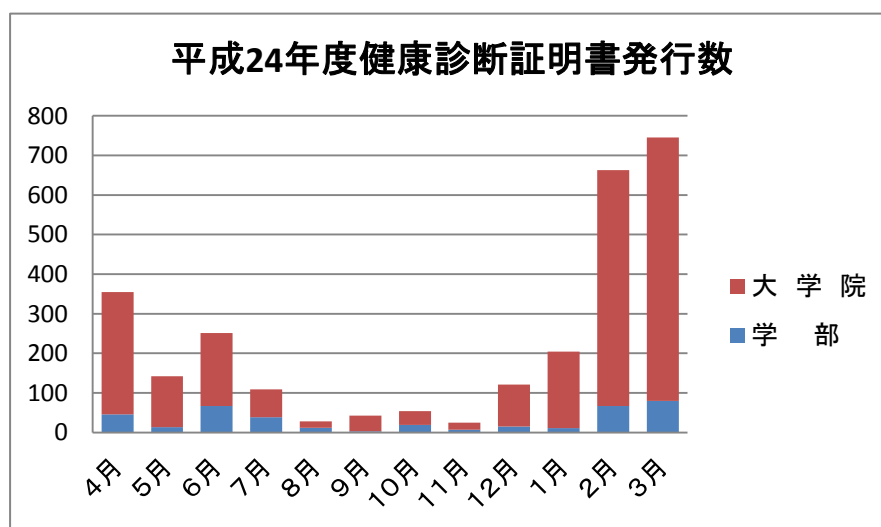
H23年度までは「学生」の内訳に「教職員・保護者・コンサルテーション・その他」が含まれた人数である。



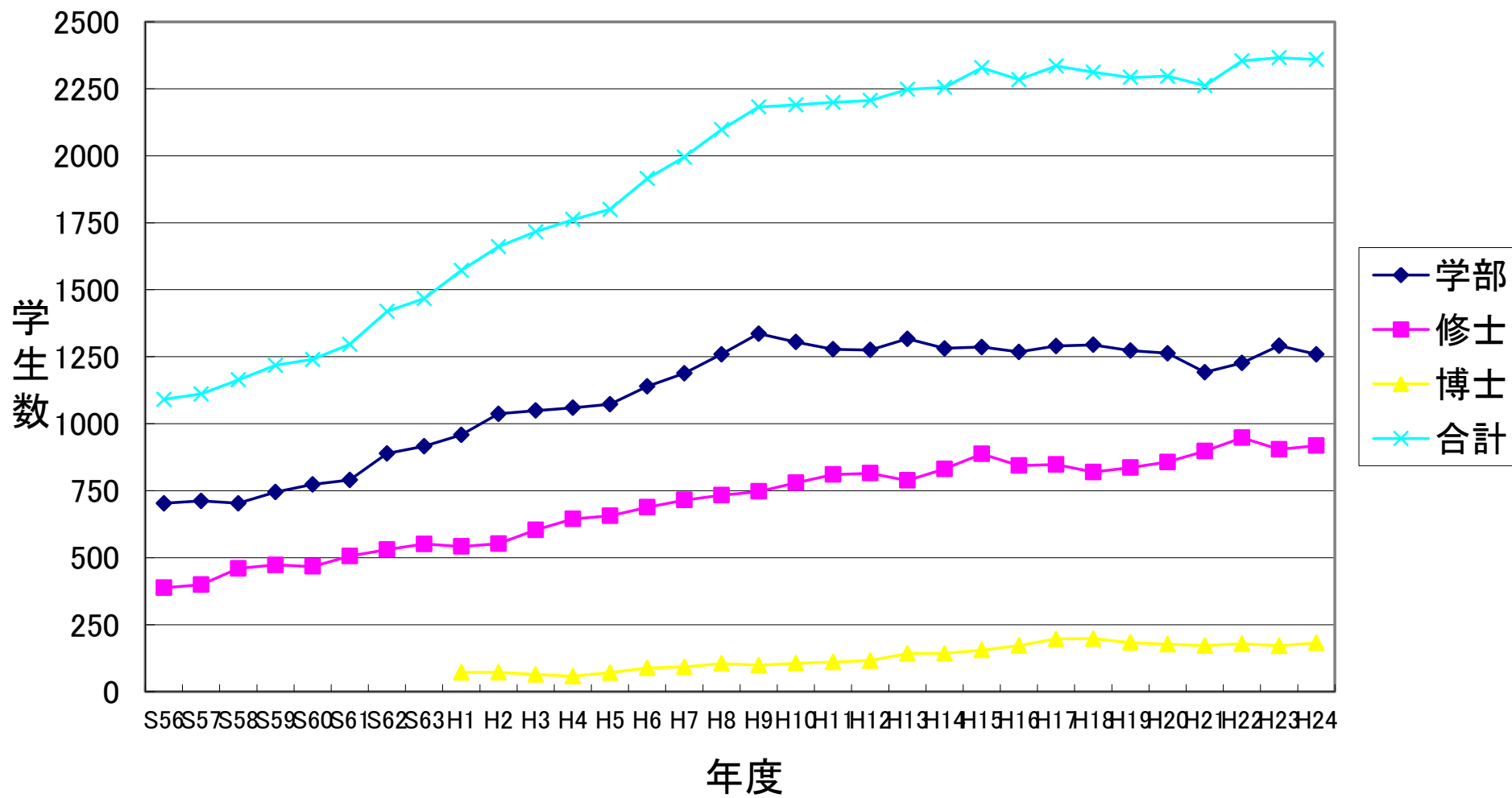
平成24年度健康診断証明書発行数

	学 部	大 学 院	合 計	累 計
4月	46	309	355	355
5月	14	128	142	497
6月	67	184	251	748
7月	39	70	109	857
8月	12	16	28	885
9月	3	40	43	928
10月	19	35	54	982
11月	7	18	25	1007
12月	15	106	121	1128
1月	11	193	204	1332
2月	67	596	663	1995
3月	80	665	745	2740
計	380	2360	2740	

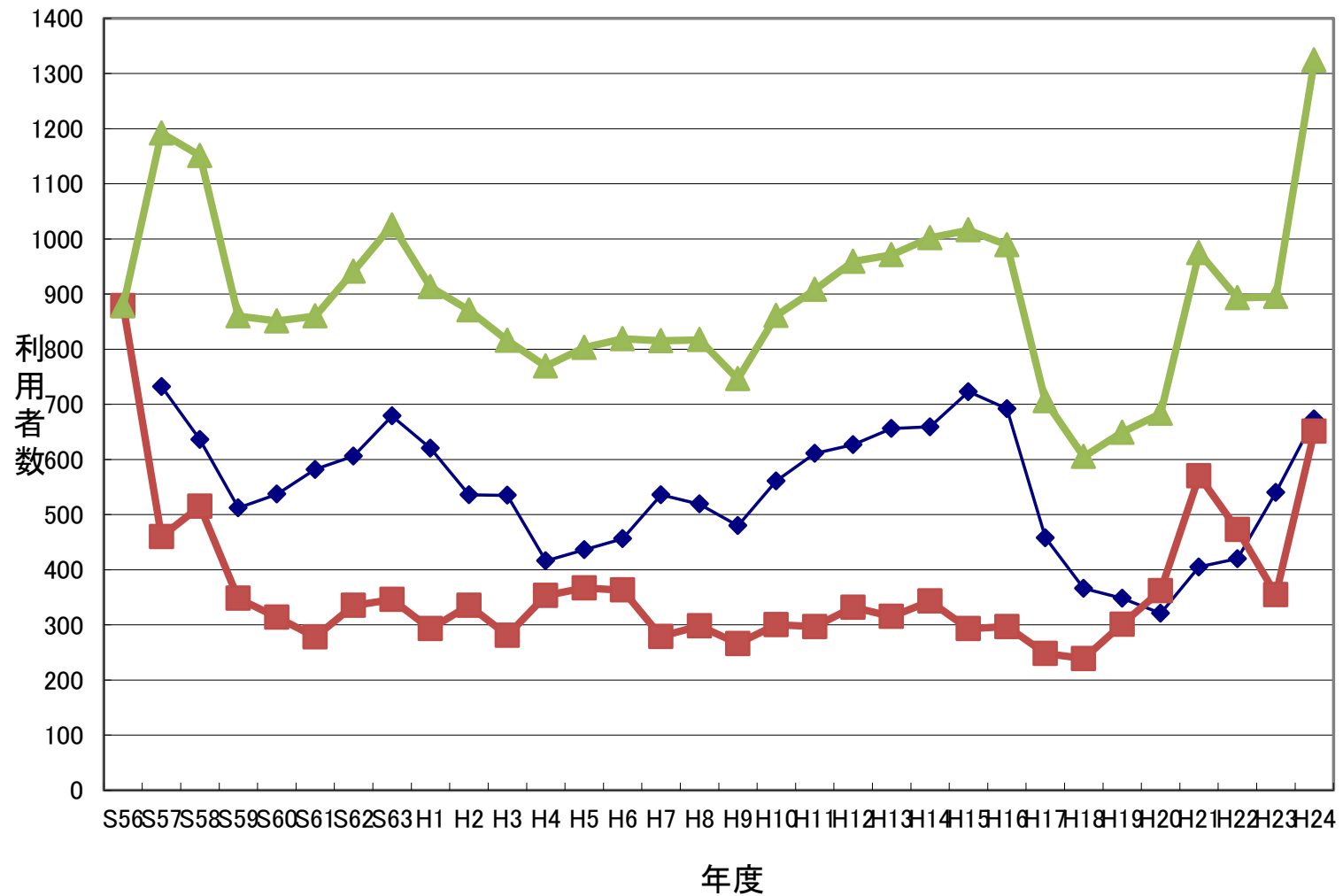
H24年10月から証明書自動発行機にて発行。
 上記は証明書自動発行機発行数+体育・保健センター発行数



長岡技術科学大学 学生数

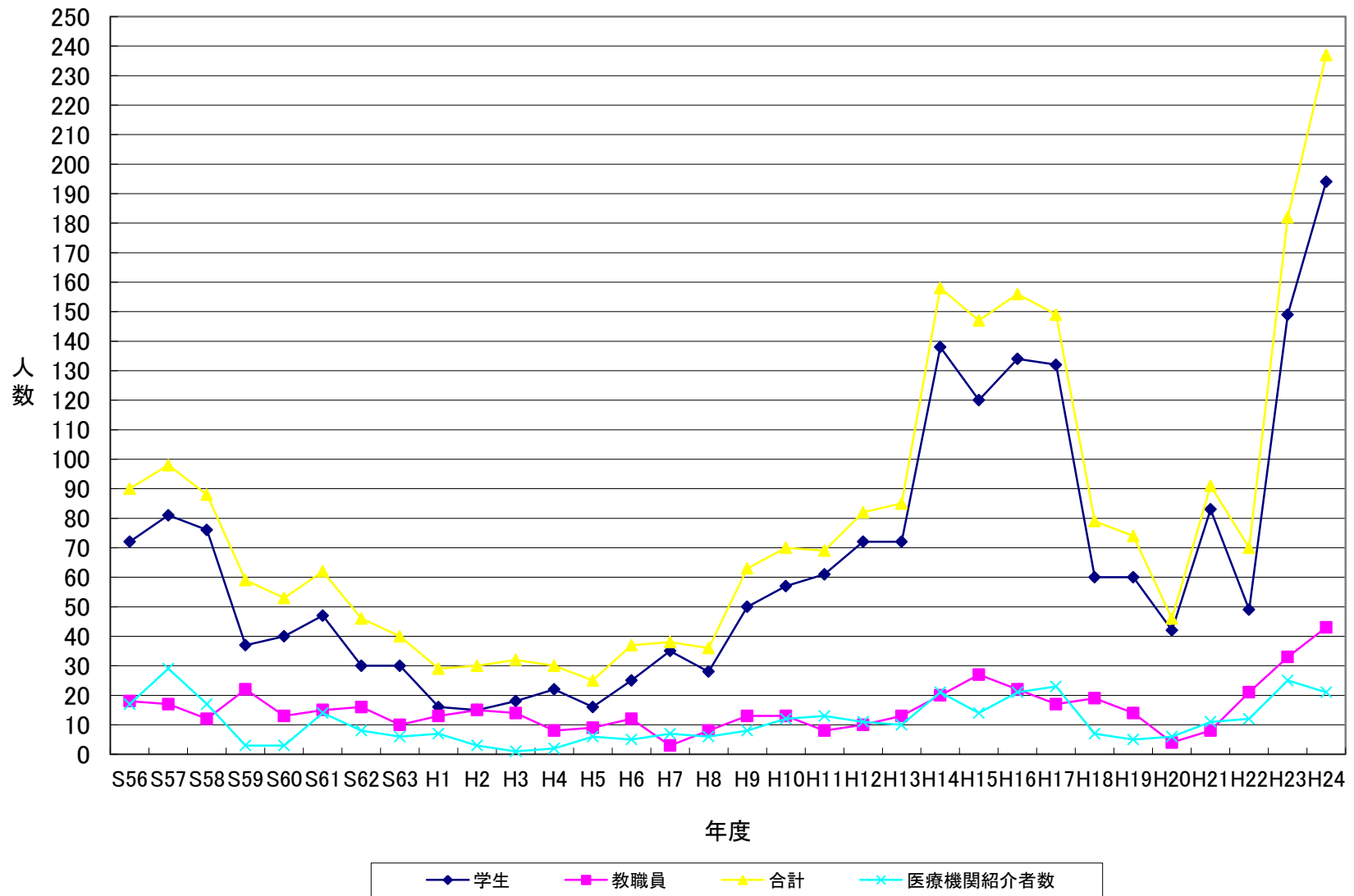


年度別応急処置状況

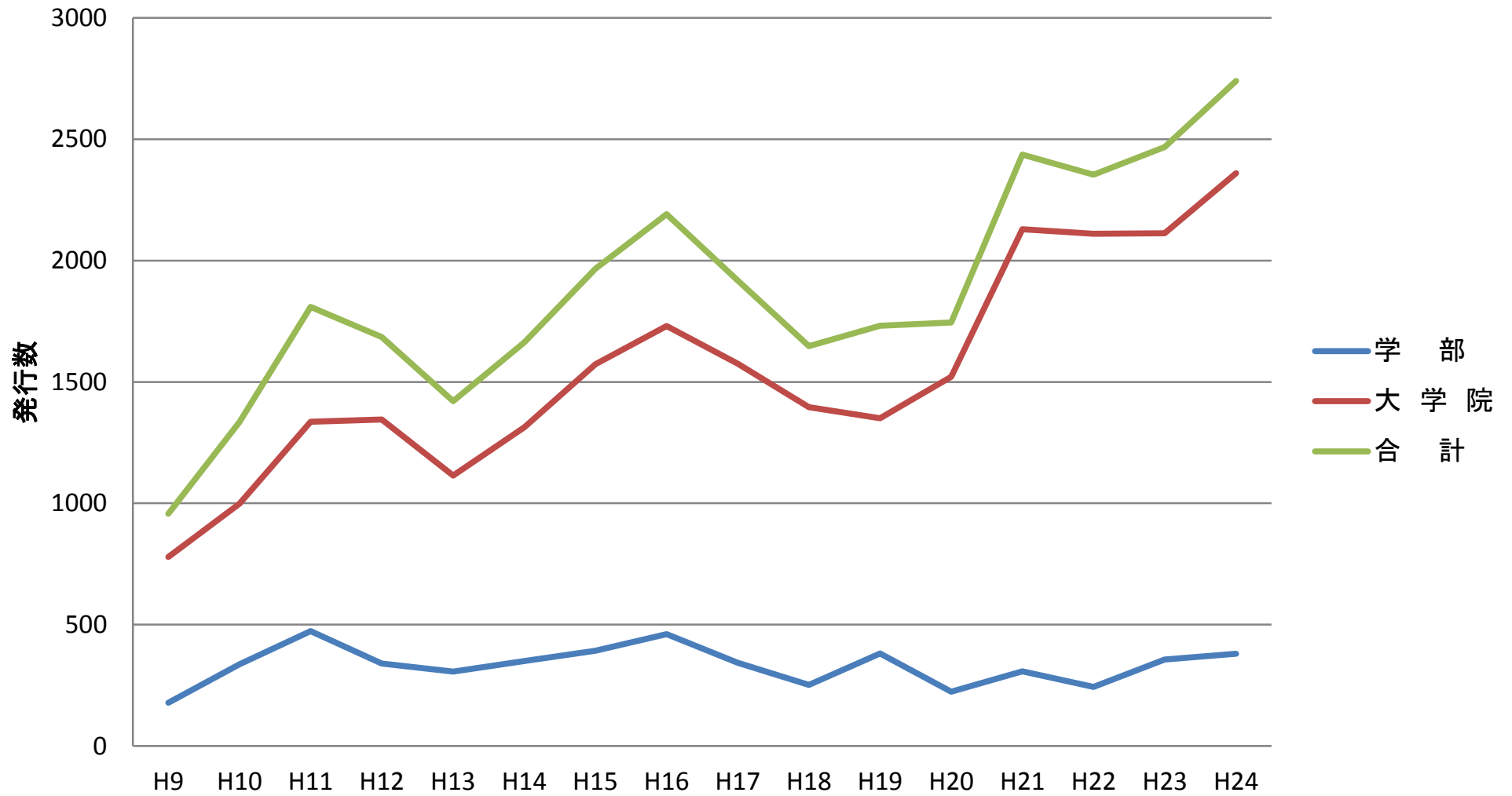


◆ 学部
 ■ 修士
 ▲ 合計

年度別健康相談者数



健康診断証明書発行数経年変化(H9~H24)



診療所自主管理点検票

(H24年度分)

貴院の管理運営等について、半年に1回ほど自己点検を行ってください。 (点検年度・点検月日とともに、点検結果欄には、適なら[○]、不適なら[×]、貴院に該当しない項目は斜線を記入ください。) [×]の付いた項目については、直ちに改善措置をお願いします。 なお、今後、立入検査時に実施状況を確認させていただきます。		点検日	点検日	
点 検 項 目		9/28	3/29	
項目	確認事項	点検結果	点検結果	
広告	道路に面した場所等広く一般に確認できる看板等に広告規制に違反する項目はないか	/	/	
院内掲示	入口、受付又は待合室付近の見やすい場所に掲示しているか	○	○	
	定められた項目を掲示しているか ①管理者の氏名②診療に従事する医師又は歯科医師名③医師又は歯科医師の診療日及び時間	○	○	
医療法の手続き (変更等があった場合は、保健所への手続きが必要です。)	保健所に届出等を行った事項に対し、(以下同じ。) 開設(管理)者の住所・氏名に変更はないか	○	○	
	施設名・所在地に変更はないか	○	○	
	診療科名に変更はないか	○	○	
	診療日・診療時間に変更はないか	○	○	
	用途変更も含め、施設の変更はないか	○	○	
患者入院状況	各病室に定員を超えた患者を入院させていないか	/	/	
	病室でない場所(処置室、予備室等)に入院させていないか	/	/	
医療従事者資格	採用時に免許証原本の提示を求め、確認のうえ免許証写しの保存等を行っているか	○	○	
職員の健康管理	定期的に従事者全員の健康診断が行われているか。また、検査項目がすべて行われているか	○	○	
	健康診断個人票を作成し、5年間保存しているか	○	○	
診療録	診療録に必要な事項が記載されているか	○	○	
	・診療を受けた者の住所、氏名、性別、年齢	○	○	
	・病名、主要症状	○	○	
	・診療方法(処方及び処置)	○	○	
	・診療の年月日	○	○	
	過去5年間の診療録が保存されているか	○	○	
放射線管理	診療した医師の署名があるか(非常勤も含め医師が2名以上いる場合)	/	/	
	エックス線診療室等である旨を示す標識があるか	/	/	
	管理区域である旨の表示があるか	/	/	
	放射線障害防止に必要な注意事項(患者用・従事者用)を掲示しているか	/	/	
	使用中の表示があるか(ランプが点くか)	/	/	
	漏洩線量測定を6か月に1回以上実施し、結果を5年間保存しているか	/	/	
	医師・診療放射線技師・診療エックス線技師以外のものが放射線を照射していないか (医師立会い・指示のもとといえども看護師・歯科衛生士も含み無資格者はが操作ボタンを押すことはできない。)	/	/	
	保健所に届出を行っているエックス線装置に変更はないか	/	/	
医薬品の取扱	毒薬又は劇薬を他の薬剤と区別して保管しているか	/	/	
	毒薬は専用の鍵のかかる場所で保管しているか	/	/	
	毒薬は黒地に白枠、白字をもってその品名及び「毒」の文字の記載、劇薬については、白地に赤枠、赤字をもってその品名及び「劇」の文字を記載しているか	/	/	
	毒薬の受払い簿を作成し、定期的に数量を確認する等適正に保管管理しているか	/	/	
	その他の医薬品	医薬品を他の薬品と区別して保管しているか	○	○
		医薬品及びその容器が清潔に保たれているか	○	○
		医薬品の数量、使用期限及び破損の有無等を確認しているか	○	○
		要冷所保存医薬品等の保管は適正になされているか	○	○
		冷蔵庫内は薬品専用としているか(食品等が混在していないか)	○	○
	調剤所	調剤所は清潔に保たれているか	/	/

項目		確認事項	点検結果	点検結果
医薬品の取扱	麻薬	麻薬取扱免許証を所持した麻薬施用者または麻薬管理者がいるか	/	/
		麻薬は、麻薬以外の医薬品(覚せい剤を除く)と区別し、鍵をかけた堅固な設備に貯蔵しているか	/	/
		麻薬管理者は麻薬診療施設に麻薬管理帳簿を備え2年間保存しているか	/	/
医薬品の取扱	麻薬	帳簿は、品名、剤型、濃度別に口座を設けているか	/	/
		帳簿には、必要事項が記載されているか	/	/
		・譲り受けた麻薬の品名、数量、その年月日(購入先麻薬卸売業者の氏名又は名称及び製品番号を備考欄記載)	/	/
		・廃棄した麻薬の品名、数量、その年月日	/	/
		・譲り渡した麻薬(使用のため交付したリン酸コデイン、リン酸ジヒドロコデイン、塩酸エチルモルヒネを除く)の品名、数量、その年月日	/	/
		・施用した麻薬(リン酸コデイン、リン酸ジヒドロコデイン、塩酸エチルモルヒネを除く)の品名、数量、その年月日	/	/
	・事故届を提出した場合には、届出た麻薬の品名、数量、事故発生年月日、届出年月日(備考欄記載)	/	/	
	向精神薬	向精神薬(ソセゴン、レパン、リタリン、ペンタジン、ロヒプノール、ラボナ、イソミタール、サイレース)は鍵をかけ保管しているか	/	/
		容器等に「(向)」等適正な表示がなされているか	/	/
		譲渡、譲受、廃棄の記録をし、その記録を2年間保存しているか	/	/
	毒物又は劇物	劇物・毒物は他のものと区別して鍵のかかる専用の保管庫に保管しているか	/	/
		毒物又は劇物の容器及び被包に、「医薬用外」の文字及び毒物については赤地に白字をもって「毒物」の文字、劇物については白地に赤字をもって「劇物」の文字を表示しているか	/	/
劇物・毒物を陳列・保管する場所には、「医薬用外劇物」、「医薬用外毒物」の文字を表示しているか		/	/	
感染性廃棄物	感染性廃棄物の収納容器にバイオハザードマーク又は表示(「感染性廃棄物」の旨、及び性状「液状又は泥状」、「固形状」、「鋭利なもの」の別)があるか	○	○	
	収納されている廃棄物と容器のバイオハザードマークの色又は表示が適正か(赤色・・・「液状又は泥状(血液等)」、橙色・・・「固形状(血液付着のガーゼ等)」、黄色・・・「鋭利なもの(注射針・メス・破損したアンプル・バイアル等ガラス製器材)」)	○	○	
	注射針のリキャップは行わないようにしているか	○	○	
	委託しようとする感染性廃棄物が事業の範囲に含まれているか	○	○	
	委託業者は都道府県知事から収集運搬又は処分の業の許可を受けた者であるか	○	○	
	委託契約書があり、契約書に不備は無く、許可証の写しが添付されているか	○	○	
	マニフェストを交付しているか	○	○	
	適切に処理されたことが返送されたマニフェストの写し(B2、D、E票)によりを照合確認し、A票の照合確認欄に確認した年月日を記載しているか	○	○	
	マニフェストの返送を受けた日から5年間保存しているか	○	○	
院内感染対策	アルコール製剤による擦式消毒または石鹼と流水による手洗いが行われているか(洗面器を使用した手指消毒は不確実な消毒法のため行わないこと)	○	○	
	ディスポーザブルのペーパータオルを使用しているか ペーパータオルの設置は、手指からのしずく等による汚染防止が図られているか	○	○	
	使い捨て手袋を着用してケアする前後も手指の消毒は行っているか	○	○	
防火防災	非常口付近はスムーズに通れる状態であるか	○	○	
	消火設備(消火器、屋内消火栓、スプリンクラー、屋外消火栓等)があるか	○	○	
医療安全管理体制	■「医療安全管理指針」の策定と指針に基づく対策が実施されているか	○	○	
	■「院内感染対策指針・マニュアル」の策定と指針等に基づく対策が実施されているか(H19.6.30まで経過措置あり)	○	○	
	■「医薬品業務手順書」の策定と手順書も基づく業務が実施されているか(H19.6.30まで経過措置あり)	○	○	
	■「医療機器保守点検計画」の作成と計画に基づく業務が実施されているか(H19.6.30まで経過措置あり)	○	○	

3. 体育部門報告

- 総合型地域スポーツクラブ・プレプログラム
「小学生水泳教室」

- 2012年度（公）住友健康財団スミセイコミュニティスポーツ推進助成プログラム「非体育系大学で展開する健やかなひと・社会づくりに向けた創造的コミュニティスポーツ 実践環境創生のためのシステム構築：工学系大学の特色を生かした情報システム工学、スポーツ科学の活用と行政・教育現場の協力による三位一体型コミュニティの創生」

1. 総合型地域スポーツクラブ・プレプログラム「小学生水泳教室」

長岡技術科学大学後援のもと、大学が持つ財産（研究成果、専門的知識、施設、卓越した人材等）を積極的に地域社会に活用してもらうため、企業や市民のニーズによる講師派遣や講座・出前授業等を開催することで、大学と地域住民の交流を深め、さらには人材育成、地域社会の活性化に貢献することを目的に設立された（公）長岡技術科学大学技術開発教育研究振興会との協力で、総合型地域スポーツクラブ・プレプログラムとして「小学生水泳教室」を本学屋内プールにおいて実施した。

水泳教室は小学生を対象とし、春季、夏休み、秋季の3回にわたり実施、春季は4～7月（全20回：参加者33名）、夏休みは7月～9月（全12回：参加者41名）、秋季は9月～11月（全18回：参加者50名）といずれも盛会のうちに無事終了した。

指導は、新潟県水泳連盟専務理事で長きにわたって県国体総監督を務めた大桃正隆氏を中心に、大桃水江氏、本学体育・保健センター教員があたり、サポートとして長岡技術科学大学水泳部員からの協力を頂いた。

本教室は、前述の振興会との協力で実施されることから、本学の特色でもある科学技術を指導現場に生かすことを目指し、巻末の写真にみるように、水泳のパフォーマンス評価を機械的に行う等の試みを行っている。さらに、これらの試みについては、日本水泳・水中運動学会誌に投稿し、センター教員の教育研究の一環としても位置づけている。

また前述のように巻末には、各水泳教室の案内パンフレットおよび教室の様子を写真として掲載した。

なお、本プログラムの一部は、2012年度（公）住友健康財団スミセイコミュニティスポーツ推進助成プログラム助成金のもとに実施されたことを報告するとともに、関係各位に厚く御礼申し上げます。

各季水泳教室募集パンフレット

資料編参照

水泳教室の様子



2. 2012年度（公）住友健康財団スミセイコミュニティスポーツ推進助成プログラム「非体育系大学で展開する健やかなひと・社会づくりに向けた創造的コミュニティスポーツ 実践環境創生のためのシステム構築：工学系大学の特色を生かした情報システム工学、スポーツ科学の活用と行政・教育現場の協力による三位一体型コミュニティの創生」

前述のように1. 総合型地域スポーツクラブ・プレプログラム「小学生水泳教室」に係り、上記課題で（公）住友健康財団より2012年度のスミセイコミュニティスポーツ推進助成プログラムの研究助成を頂いた。

本研究では、体育系学部ではない本学で行っているクラブ確立に向けた各種スポーツプログラムを基盤とし①指導現場へのスポーツ科学の導入②工学部の特色を生かした情報システム工学からの支援（ICTを使ったスポーツ教室参加者への指導・コミュニケーション支援）③行政との協力を基づき、退職教員を有効利用した指導システムを3本柱とした、健やかなひと・社会づくりに向けた創造的コミュニティスポーツ実践環境創生のためのシステム構築を目的とした。

上記目的を達成するために、①スポーツ指導へのスポーツ科学の導入とそれに基づくデータベースの構築、②工学部であることの特色を生かし、ICTを用いた支援システム構築、③行政・教育現場との連携・協力に基づいた、一般公募型指導者登録システム構築の3つを実施した（巻末資料図1）。これらのシステムのために構築したデータベースは、クライアント型データベースとした（図2）。本稿では構築したシステムのうち、②および③のシステムについて簡単に述べる。

②ICTを用いた支援システムでは、ユーザー（水泳教室参加者および父兄）にIDとパスワードを与え、長岡技術科学大学体育・保健センタースポーツ法工学研究室のサーバにアクセスすることで、支援を受けることができるシステムである（図3）。支援内容は、練習風景（写真および動画：図4）、練習メニュー（図5）、練習の目的等を事前に知ることができ、それに対する意見等も指導者に送信可能である。また、アンケートの結果、回答者20名中19名が魅力的との回答を出している。

③行政・教育現場との連携・協力に基づいた、一般公募型指導者登録システム構築では、図7のように登録ページから必要事項を入力し、そのデータベースから各プログラムに最適な指導者を選択することが可能となる（図8）。

2013年2月末現在、40代を中心に21名の登録が行われ（図9）、水泳の8名を中心に様々な種目からの登録が進んでいる（図10）。なお、これらのシステムは今年度、長岡市スポーツ協会に導入が予定されている。

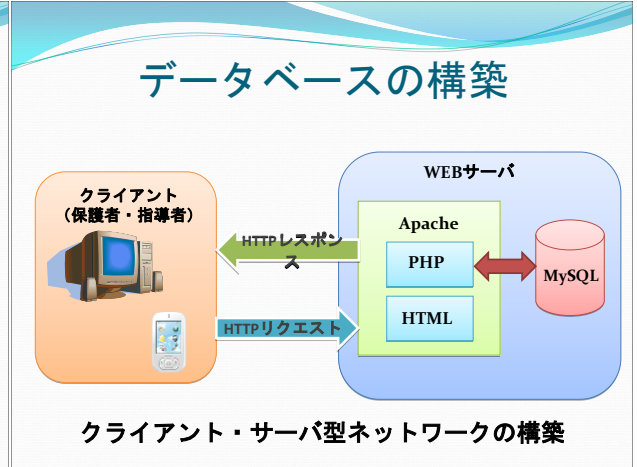
なお、前述のように本研究は、2012年度（公）住友健康財団スミセイコミュニティスポーツ推進助成プログラム助成金のもとに実施されたことを報告するとともに、再度関係各位に厚く御礼申し上げます。

目的達成に向けた 3つのシステム構築

①スポーツ指導へのスポーツ科学の導入とそれに基づくデータベースの構築

②工学部であることの特徴を生かし、ICTを用いた支援システム構築

③行政・教育現場との連携・協力に基づいた、一般公募型指導者登録システム構築



ICTを用いた支援システムの使用

水泳教室参加者閲覧用WEBページ

長岡技術科学大学水泳教室ホームページ

長岡技術科学大学水泳教室ホームページ

11月の練習メニュー

中級コース練習メニュー	動画の時間の目安
● 準備	00:00から
● フォームで遊んで足バタバタ	02:12から
● 水中ジャンプ	03:12から
● 両手伸ばして水中ジャンプ	04:39から
● ビート板を使ってバタ足泳法	06:19から
● ビート板を離れてバタ足泳法	07:26から
● ビート板を使ってローリング	09:08から
● 両泳法(手投げバタ足の泳法)	14:31から
● 練習後整理	17:12から

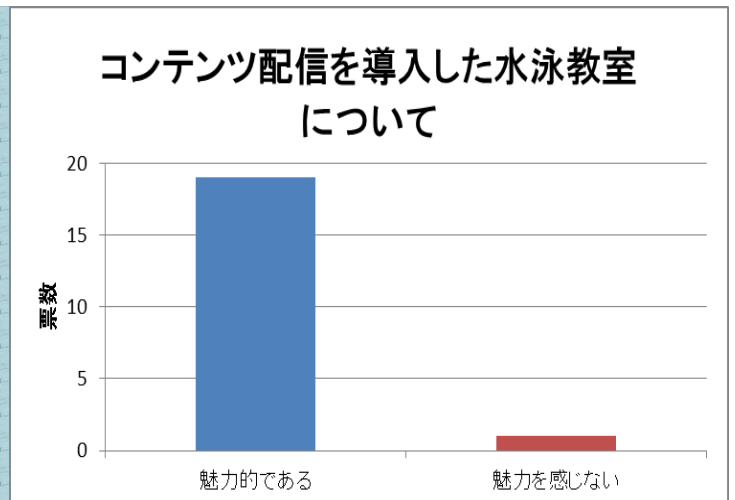


図 5 : 練習メニュー

図 6 : コンテンツ配信の感想

** 指導者情報登録ページ **

「」マークは、必須項目です。

氏名*

生年月日(西暦/月/日)[例:1988/10/15]*

性別*

男
 女

住所*

郵便番号[例:940-2136]

住所

お電話番号*

メールアドレス

お勤め先(会社名・学校名等)*

指導経歴をご記入ください*

指導対象をお選びください(複数選択可)*

幼児
 小学生
 中高生
 大学専門・大人

図 7 : 指導者登録システムの入力画面

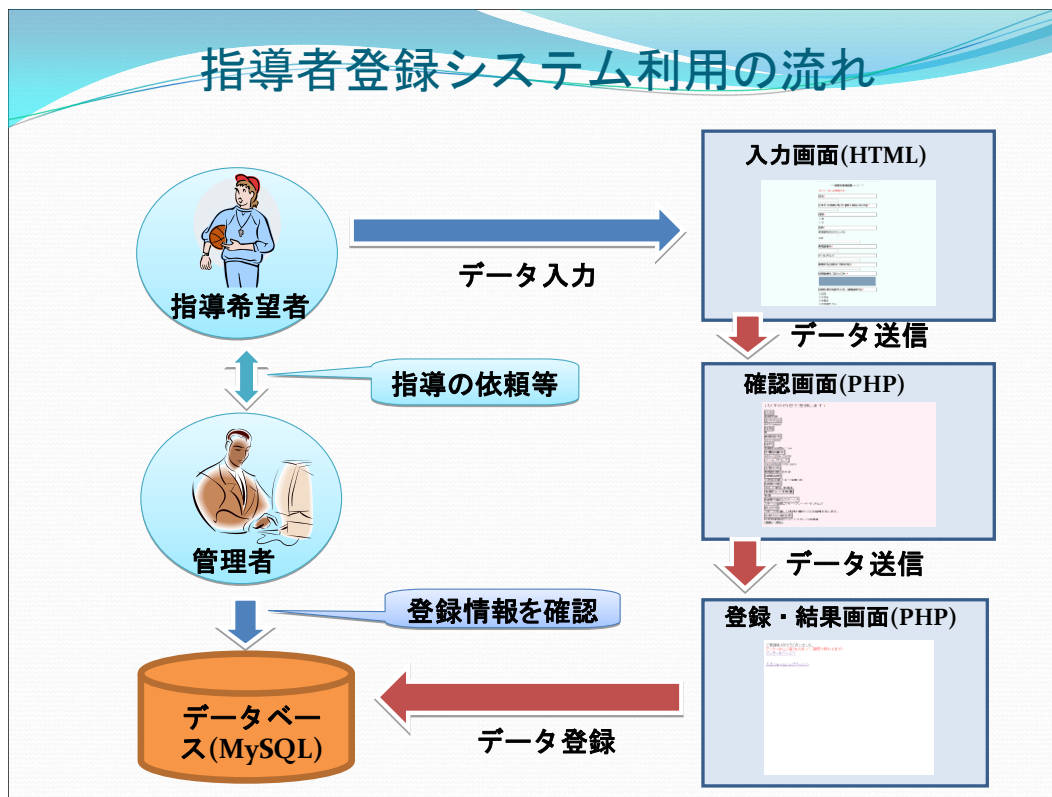


図 8 : システム利用の流れ

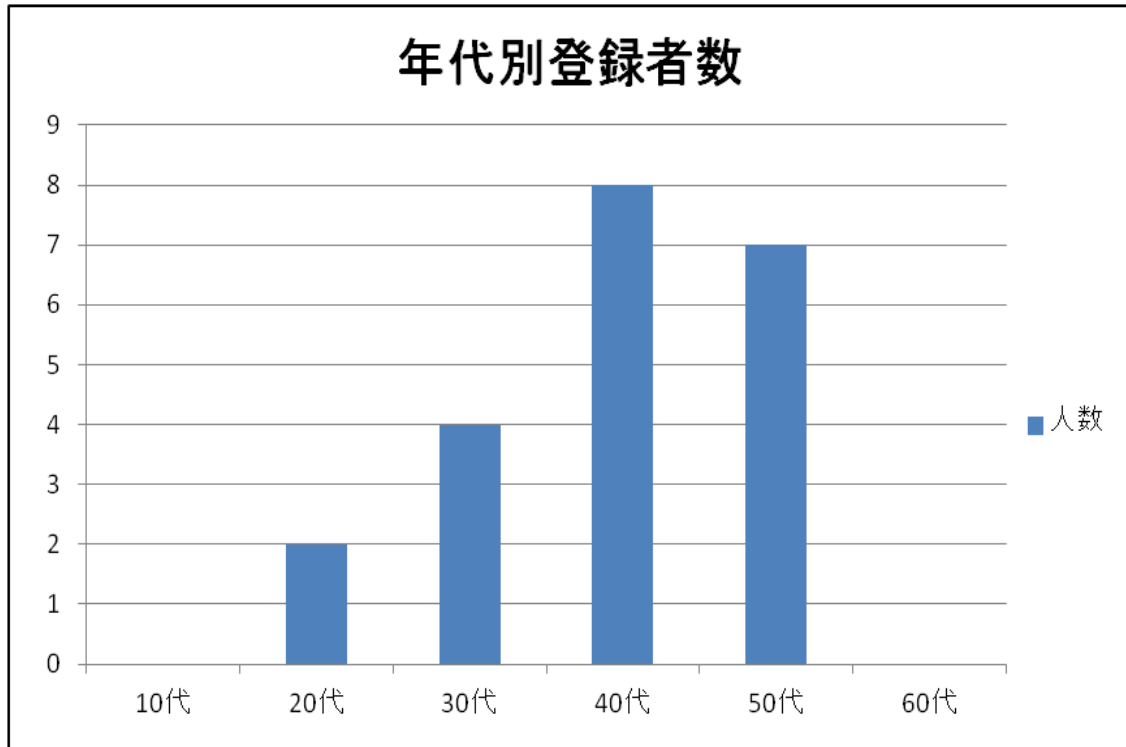


図 9 : 年代別登録者

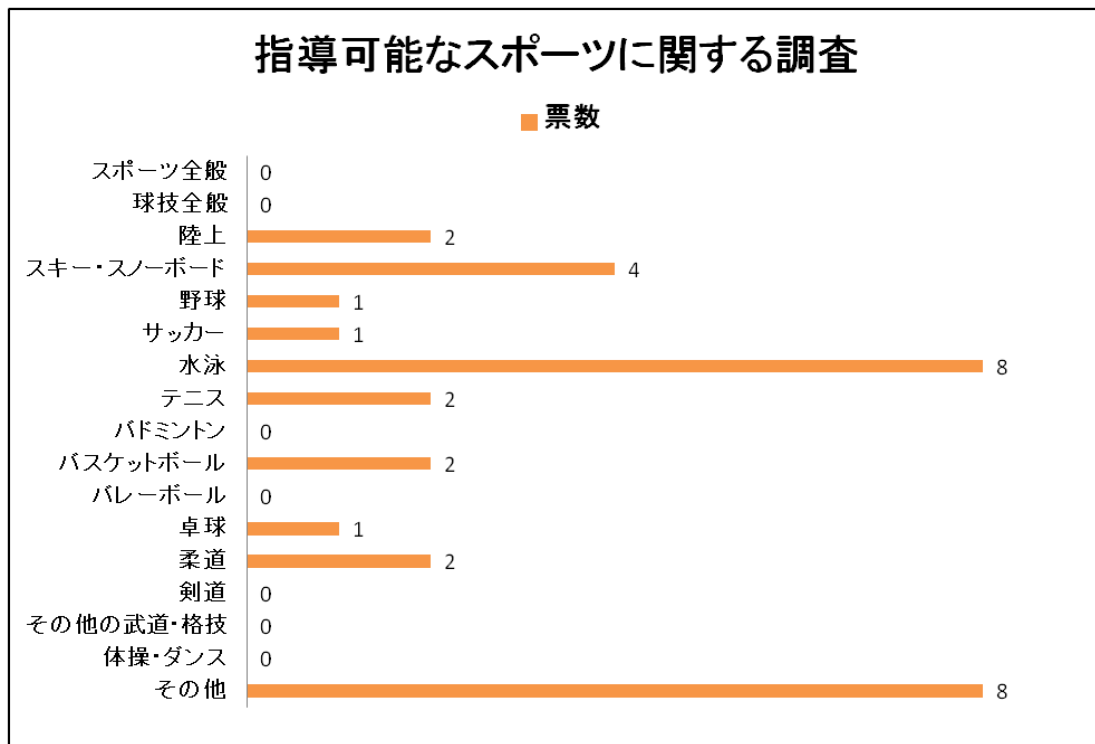


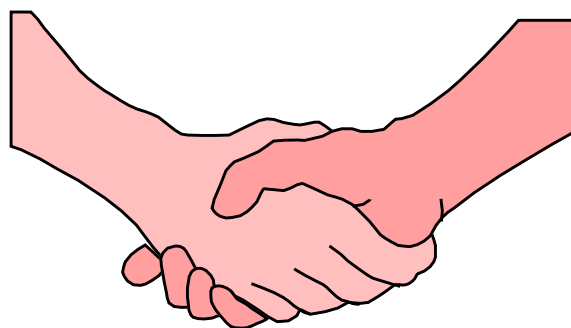
図 10 : 種目別登録者数

4. 資料

- センター案内、学生相談室案内
(H25 年度入学式配付資料)
- 体育・保健センター講演会 H24. 7. 4
- H24 年 5 月時点での喫煙率
- タバコバスターズ (10~11 月頃) とメンタルヘルス講演会 H25. 3. 13 の様子
- 発達障害など学生支援関係講演会の様子
H24. 12. 5, H25. 3. 23~24 (岡山)
- H24 年度水泳教室パンフレット

3. 定期健康診断

- 定期健康診断は毎年5月に学校保健安全法に基づいて全学生を対象に行っています。（胸部X線撮影、内科診察、身体計測、血圧測定、尿検査等）
- なお、就職時または大学院進学時に必要な健康診断証明書は、この定期健康診断を受診していないと発行できませんので、全員必ず受診して下さい。



健康診断証明書の発行について

5月の定期健康診断を受けている場合、健康診断証明書を発行します。下記の証明書自動発行機をご利用ください。

- 学務課前 平日 8:30~18:00
- 図書館入館ゲート手前 4:00~翌 3:00

健康診断では学生証が受診に必要ですので
忘れないようにして下さい。

体育・保健センタースタッフ



三宅 仁 教授、センター長
（保健管理担当、学校医、産業医、ハラスメント総括相談員、経営情報系生活福祉支援情報工学講座、9822）



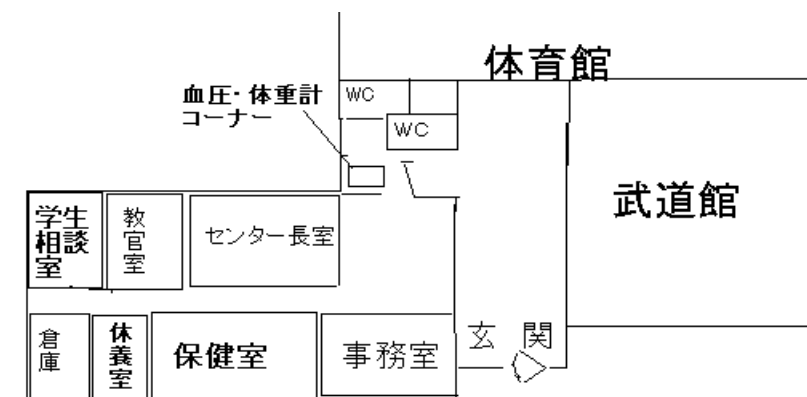
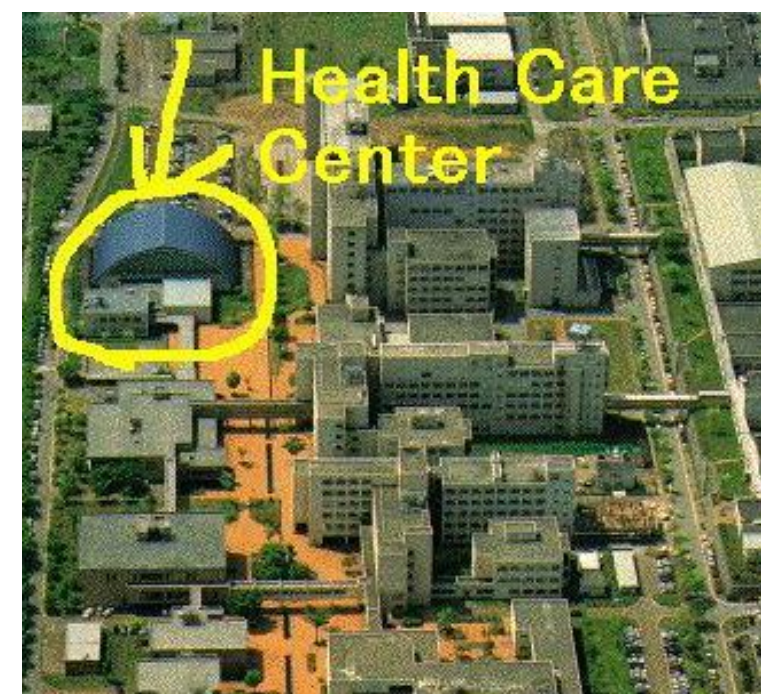
塩野谷 明 教授
（体育担当、経営情報系生活福祉支援情報工学講座、9823）

- | | |
|--------|---|
| 大岡 美穂 | 保健師 |
| 瀧澤 信子 | 非常勤看護師 |
| 木村 嶺子 | 非常勤学校医（木村医院）
（ハラスメント相談員） |
| 森田 善晴 | 非常勤学校医（ハラスメント相談員）
（メンタルヘルスクリニック長岡院長） |
| 角田 智恵美 | 非常勤カウンセラー
（ハラスメント相談員） |
| 三浦 かおり | 非常勤カウンセラー
（ハラスメント相談員） |
| 野村 智子 | 非常勤カウンセラー
（ハラスメント相談員） |

体育・保健センター案内

2013

☆ 体育・保健センター



長岡技術科学大学 tel. 0258-46-6000
 体育・保健センター tel. 0258-47-9824
 e-mail: hcc@melabo.nagaokaut.ac.jp
<http://www.melabq.nagaokaut.ac.jp/>

体育・保健センターでは自ら健康であり体力を高めるため、諸々の体育施設を整えるとともに積極的にスポーツを奨励し、体育活動に関し指導、助言を行っています。

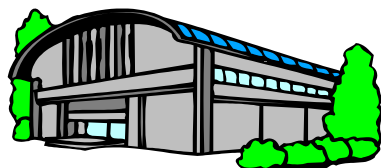
また、学生、教職員の健康管理のため、応急処置、健康診断、健康相談等の業務を行っています。

自ら積極的にスポーツや体力測定を行い、「健康や体力の重要性」を肌で感得し、また、正課体育で学習した成果を課外スポーツの発展に結びつけ、大学生活をさらに有意義なものにするとともに、スポーツを生涯にわたって実施する習慣を身につけましょう。

大いに体育・保健センターを利用して下さい。

1. 施設の概要

- 体育施設：体育館、武道館、トレーニングルーム、屋内プール、陸上競技場、野球場、ラグビー場、テニスコート、多目的グラウンド、ゴルフ練習場、弓道場
- 保健施設：保健室、休養室、学生相談室



2. 体育・保健センターの利用

(1) 体育施設

①利用方法

団体（クラス、研究室単位等）で使いたい場合は、使用する3日前までに「体育施設（特別）使用許可願」を学生支援課に提出し、許可を受けて下さい。なお、団体で使用する体育用具も、使用する3日前までに願い出て下さい。

課外活動で定期的に使いたい場合は、4月及び11月に「体育施設使用計画書」を学生支援課に提出し許可を受

けて下さい。

昼休み（12:00～13:00）は自由に使用できません（屋内プールを除く）。なお、体育用具を昼休み時間等に一時使用する場合は、係員に申し出て下さい。

②利用時間

○ 月曜日～金曜日 8:30～21:00

なお、課外活動のための体育施設の使用割当については、4月及び11月にセンターに掲示します。

③休館日

- 日曜日及び土曜日
- 国民の祝日（日曜日に当たる時はその翌日）
- 年末年始（12月29日～1月3日）

なお、臨時休館及び開館・閉館の変更は、その都度センターに掲示します。

④休館日の特別使用

課外活動及び体育活動で、特に休館日に体育施設を使いたい場合は、使用する3日前までに「体育施設（特別）使用許可願」を学生支援課に提出し、許可を受けて下さい。



(2) 保健施設

①保健室

学内での外傷、急病などの不慮の疾患に対して医師及び保健師が応急処置を行います。また、毎週水曜日の午後に医師による健康相談を行っています。診断並びに健康相談の結果、応急処置で治療できない外傷及び治療を要すると認められた場合には、専門の病院を紹介しています。（この場合の診療費は個人負担となりますので、保険証を持参して下さい。）

なお、時間外及び休館時におけるけがや病気で救急病院に行くまでに至らないものに対処するため、エネルギーセンターに「救急箱」を設置してあります。

また、各種健康器具（全自動身長体重計、全自動血圧計、体内脂肪計等）が備えてありますので、健康状態を知る参考にして下さい。

②休養室

身体の不調などで休養をとりたいときは、ベッドが用意してありますので、利用して下さい。

③学生相談室

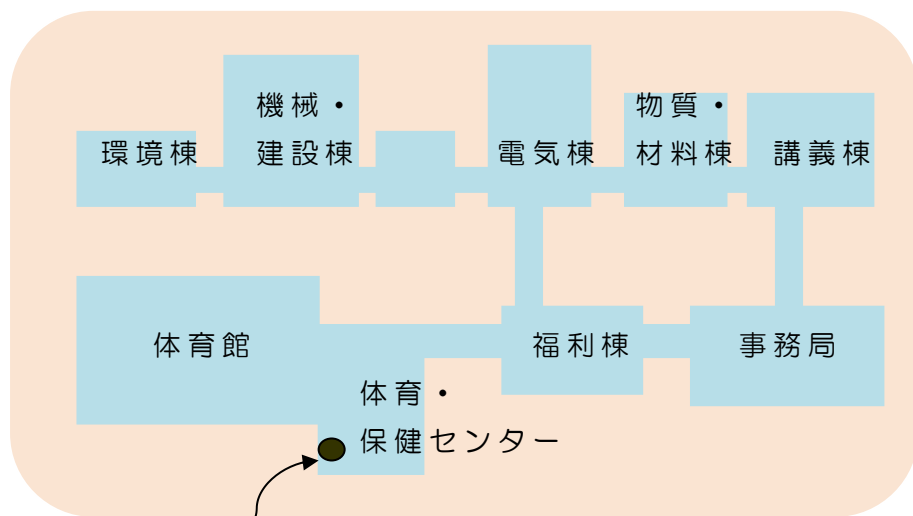
学生生活における種々の相談場所として学生相談室があります。毎週月・火・水・金（隔週）曜日は専門家によるカウンセリングにしています。（学生相談室案内参照）また、定期の相談日以外でも可能な限り相談に応じますので、身体に異常が生じたり、悩みごとがあるときは、いつでも気軽に申し出て下さい。相談内容については秘密を守ります。



*利用時間等について 月～金曜日

- ◇ 健康相談……………9:00～17:00
(随時受け付けます)
- ◇ カウンセリング……………9:00～17:00
予約受付
- ◇ 応急処置等……………8:30～17:00

● 学生相談室の場所



学生相談室



学生相談に関する案内

http://www.nagaokaut.ac.jp/j/gakubu/soudan_annai.html

学生相談室案内 2013

有意義な学生生活を送るために



小さなことから相談してみよう・・・



国立大学法人
長岡技術科学大学
Nagaoka University of Technology

学生相談室

〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町 1603-1

TEL : 0258-47-9824

E-mail : hcc@melabo.nagaokaut.ac.jp

● 学生相談室とは・・・

学生相談室は、授業や研究、課外活動、その他学生生活全般にわたる様々な相談を常時受けています。

大学生活の中で生じる悩みや課題は、自分自身について考えるよい機会ともなります。カウンセラーからアドバイスを受けたり、気持ちを話して整理することで、問題解決の糸口を自ら見つけ出していく場所でもあります。

学生相談室は、皆さんがより有意義な学生生活を送ることができるように活動しています。相談内容については、プライバシーの保護を厳守していますので、小さな悩みや、どこに相談に行ったらいいか迷う時にも気軽にご利用ください。

● 主な活動

- 学生生活に関する相談
- 教職員からの相談・コンサルテーション
- 保護者からの相談
- 心理・精神保健に関する情報提供



相談内容の秘密は厳守します。

● 開室日

月曜日	三浦かおり（臨床心理士）
火曜日	角田智恵美（臨床心理士）
水曜日	野村智子（臨床心理士）
金曜日（隔週）	三浦かおり（臨床心理士）

* 英語での相談も可能です。

● 相談スタッフ



- 常勤の学校医 1名
- 非常勤の医師（精神科医） 1名
- 非常勤のカウンセラー 3名

● 利用方法

予約制となっています。時間が空いていれば対応しますが、事前に直接来室するか、電話またはメールにて下記に申し込んでください。

体育・保健センター 保健室
月曜日～金曜日 9時～17時
(昼休み12～13時)

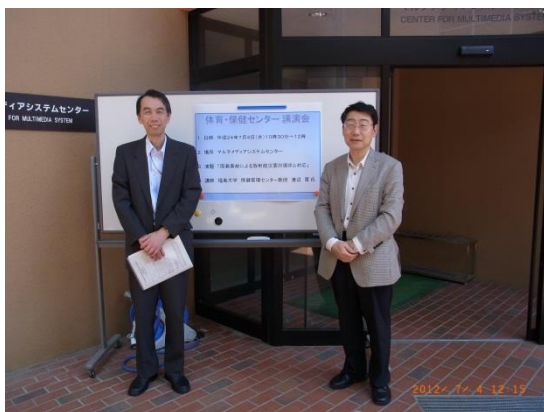
TEL 0258-47-9824

E-mail: hcc@melabo.nagaokaut.ac.jp

体育・保健センター講演会 H24. 7. 4 の様子

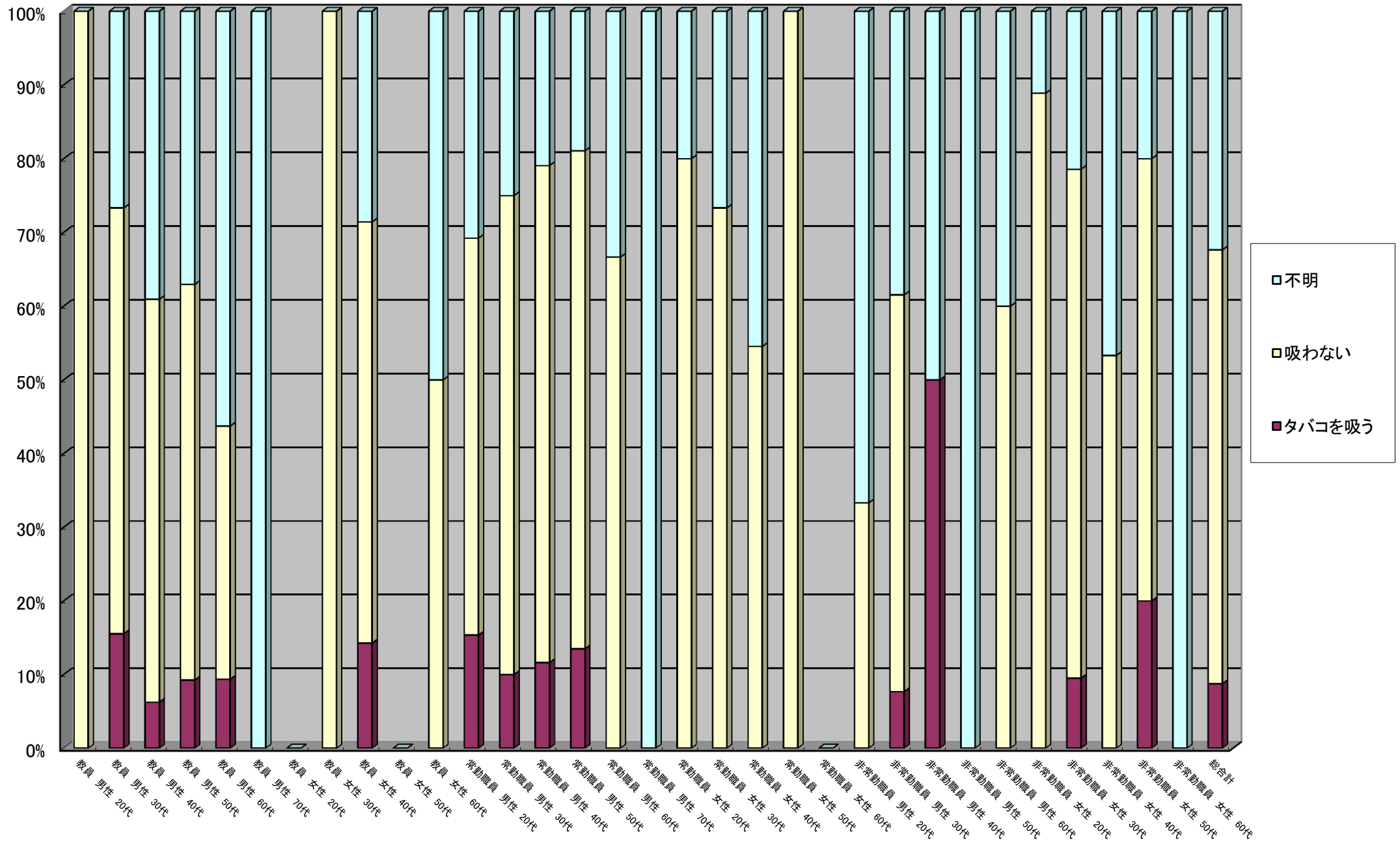
演題 「原発事故による放射能災害の現状と対応」

講師 福島大学保健管理センター 渡辺厚 先生

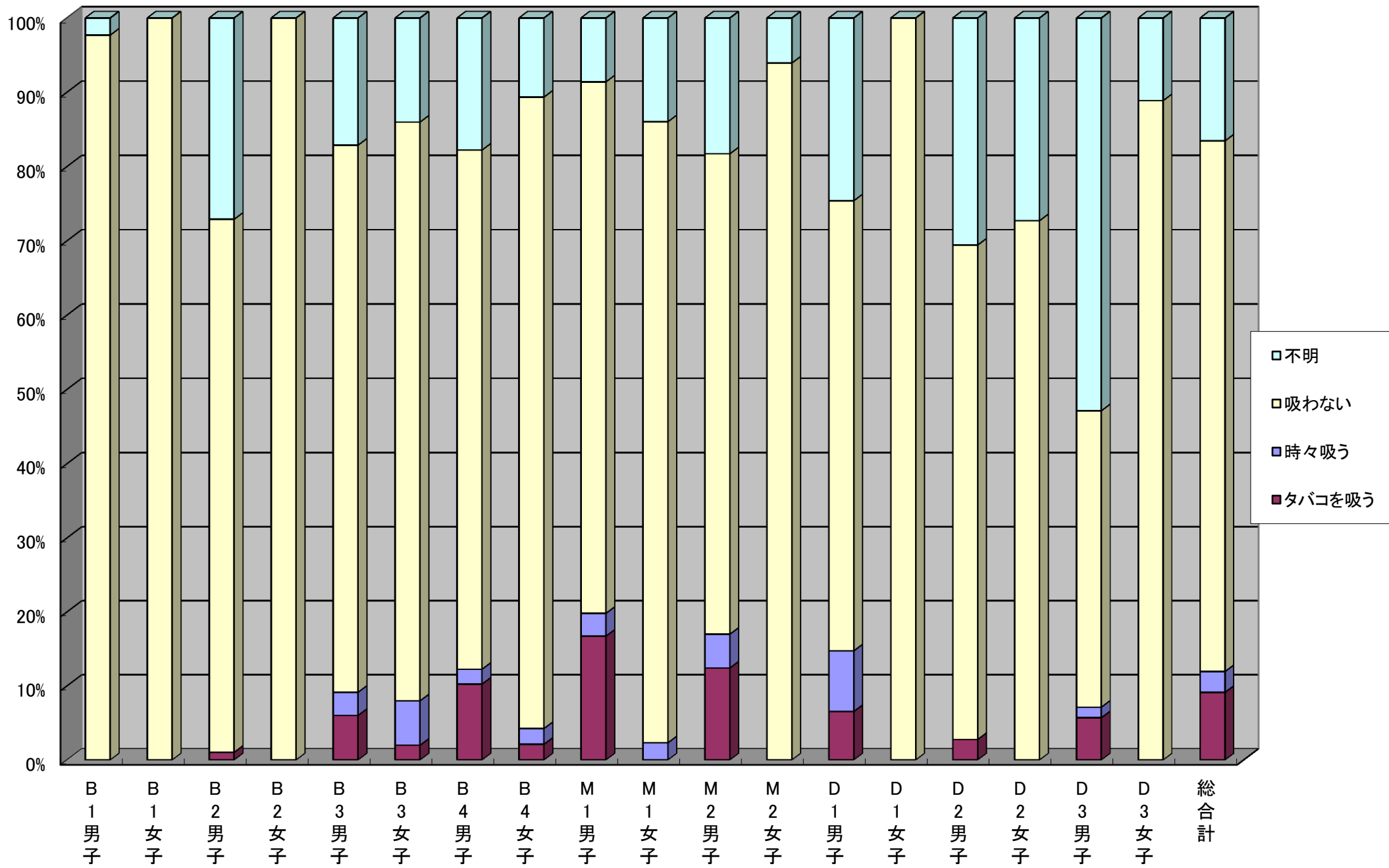


タバコ生活調査(教職員)

全教職員 8.8%



タバコ生活調査(学生) 全学生 12.0%



タバコバスターズ活動の様子(10~11月頃)



メンタルヘルス講演会 H25. 3. 13 の様子

演題 「薬物依存とメンタルヘルス」

講師 奈良女子大学保健管理センター 高橋裕子先生



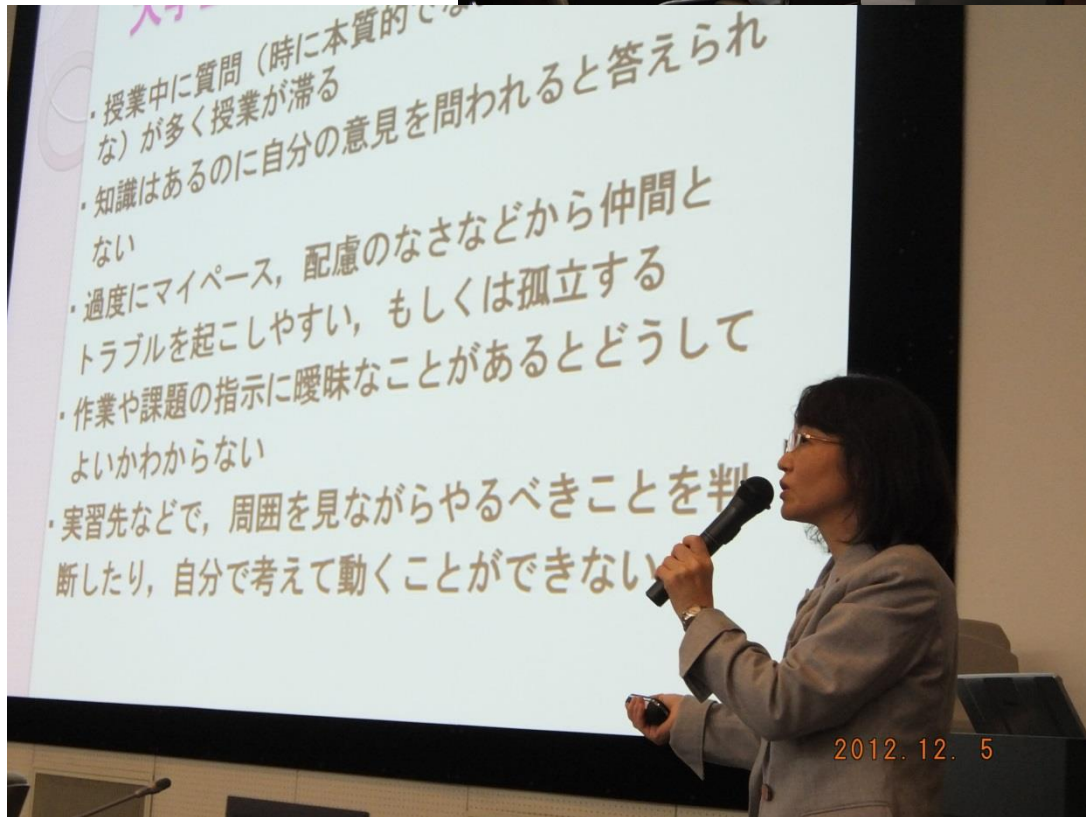
メンタルヘルス講演会としてタバコ(ニコチン)依存のお話から、大学キャンパスでの禁煙活動などのお話を頂きました。喫煙所の写真を撮られたと思ったらそのまま講演のスライドに出てきました。



学生指導研究会の様子 H24. 12. 5,

演題 「支援を必要とする学生への理解と具体的支援及び対応」

演者 上越教育大学 角田 智恵美 先生（本学非常勤カウンセラー）



H25. 3. 23～24(岡山)における高専連携学生 支援関係講演会の様子



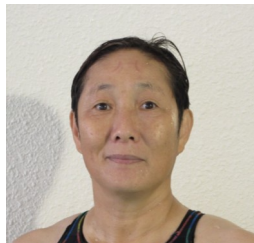
小学生水泳教室 参加者募集!!

- ◆コース名 Aコース・・・25m単位で練習し、クロール、背泳ぎ、平泳ぎの習得を目指します。
Bコース・・・クロールの息継ぎの習得と12.5m～25mの完泳を目指します。
- ◆日 程 平成24年4月21日(土)～7月11日(水) 全20回
- ◆時 間 A・Bコースとも 水曜日17:30～18:30と
土曜日 9:30～10:30
- ◆会 場 長岡技術科学大学室内温水プール
- ◆参加者 小学1年生以上
- ◆参加費 A・Bコースとも15,000円
- ◆定 員 A・Bコースそれぞれ15人(先着順)
- ◆申込方法 参加申込書に記入のうえ、FAX、郵送、メール、TEL、持参のいずれかでお申込みください。

*初回より、水着・スイムキャップ・ゴーグル・タオルを持参ください。
諸事情により、実施日時を変更する場合があります。
水泳教室と並行して学生の研究活動も数回行いますことをご理解ください。



Aコース担当 大桃正隆コーチ



Bコース担当 大桃水江コーチ

お申込み&お問い合わせ先

公益財団法人 長岡技術科学大学技術開発教育研究振興会
〒940-2137 長岡市上富岡町1603-1 長岡技術科学大学内
TEL&FAX 0258-46-5455 (直通)
メールアドレス kyokoyam@jcom.nagaokaut.ac.jp

教室日程

日	月	火	水	木	金	土
4月1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	5月1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	6月1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
7月1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

実施日

参加申込書

フリガナ 氏名/性別	(男・女)	小学校	小学校	年
参加コース	<input type="checkbox"/> Aコース (25mを息継ぎして泳げる) <input type="checkbox"/> Bコース (ほとんど泳げない～15m程度泳げる)	身長		cm
		体重		kg
保護者氏名		自宅Tel		
住所	〒 -	特記事項		
緊急連絡先	携帯番号 - - メールアドレス	既往症		



【申込締切日:H24.4.18(水)】

夏休み

小学生水泳教室 参加者募集!



チャレンジ!! 一歩前進する夏休みにしませんか!

- コース Aコース…25m単位で練習し、クロール、背泳ぎ、平泳ぎの習得を目指します。
Bコース…クロールの息継ぎの習得と12.5~25mの完泳を目指します。
- 日程 平成24年7月25日(水)~9月8日(土) 全12回
- 時間 A・Bコースとも 平日 17:30~18:30
土曜日 9:30~10:30
- 会場 長岡技術科学大学室内プール
- 指導者 大桃正隆コーチ(Aコース)&大桃水江コーチ(Bコース) 他
- 参加者 小学1年生以上
- 参加費 A・Bコースとも9,000円
- 定員 A・Bコースそれぞれ15人(先着順)
- 申込方法 参加申込書に記入のうえ、FAX、TEL、郵送、メール、持参のいずれかでお申込みください。

教室日程 =実施日

日	月	火	水	木	金	土
7/22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	8/1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	9/1
2	3	4	5	6	7	8

*初回より、水着・スイムキャップ・ゴーグル・タオルを持参ください。
諸事情により、コーチの代替や実施日時を変更する場合があります。
水泳教室と並行して学生の研究活動も数回行いますことをご理解ください。

お申込み&お問い合わせ先
公益財団法人
長岡技術科学大学技術開発教育研究振興会
〒940-2137 長岡市上富岡町1603-1
長岡技術科学大学内
TEL&FAX 0258-46-5455 (直通)
メールアドレス kyokoyam@jcom.nagaokaut.ac.jp

※ お申込みいただいた方には、7/19頃 詳細通知をお送りいたします。

参加申込書



【申込締切日:H24.7.18(水)】

フリガナ 氏名/性別	(男・女)	小学校	小学校	年
参加コース	<input type="checkbox"/> Aコース (25mを息継ぎして泳げる) <input type="checkbox"/> Bコース… <input type="checkbox"/> ほとんど泳げない <input type="checkbox"/> 15m程度泳げる	身長		cm
	<input type="checkbox"/> をお願いします。	体重		kg
保護者氏名		自宅TEL		
住所	〒 -	特記事項		
緊急連絡先	携帯番号 -	既往症		
	メールアドレス			

小学生水泳教室

秋季教室が始まります。
「泳げるようになりたい!」
そんなキミを応援します。

参加者募集!

2012
9.19 ▶ 11.24



大桃正隆コーチ



大桃水江コーチ

コース 上級コース…25m単位で練習し、クロール、背泳ぎ、平泳ぎの習得を目指します。
中級コース…クロールの息継ぎの習得と12.5～25mの完泳を目指します。
初級コース…水慣れ・顔付け・面かぶりクロールに挑戦します。

日程 平成24年9月19日(水)～11月24日(土) 全18回(祝日を除く)

時間 各コースとも 水曜日 17:30～18:30
土曜日 9:30～10:30

会場 長岡技術科学大学室内プール

指導者 大桃正隆コーチ&大桃水江コーチ 他

参加対象 小学1年生以上

参加費 各コースとも13,000円

定員 各コースとも15人(先着順)

申込方法 参加申込書に記入のうえFAX、TEL、郵送、メール、持参のいずれかでお申込みください。
(のちほど、こちらから受け付けた旨の連絡をいたします。)

*初回より、水着・スイムキャップ・ゴーグル・タオルを持参ください。
諸事情により、コーチの代替や実施日時を変更する場合があります。
水泳教室と並行して学生の研究活動も数回行うことと水泳教室の風景写真を広報紙に掲載しますことをご理解ください。

実施日

	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金														
9月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30					
10月			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
11月						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30

お申込み&お問い合わせ先
公益財団法人 長岡技術科学大学技術開発教育研究振興会
〒940-2137 長岡市上富岡町1603-1 長岡技術科学大学内
TEL & FAX 0258-46-5455 (直通)

※ お申込みいただいた方には、9/13頃 詳細通知をお送りいたします。

参加申込書

フリガナ 氏名/性別	(男・女)	小学校	小学校 年
参加コース	<input type="checkbox"/> 上級コース (25mを息継ぎして泳げる) <input type="checkbox"/> 中級コース (少し泳げる) <input type="checkbox"/> 初級コース (ほとんど泳げない)	身長	cm
<input checked="" type="checkbox"/> をお願いします。		体重	kg
保護者氏名		既往症	
住所	〒 -	特記事項	
緊急連絡先	携帯番号 -	自宅Tel	-
	メールアドレス	自宅Fax	-



【申込締切日:H24.9.13(木)】

※この情報は水泳教室以外に使用いたしません。



平成 24 年度卒業式 シティホールプラザ「アオーレ長岡」にて

長岡技術科学大学 体育・保健センター

年報 平成 24 年度（速報）版

平成 25 年 4 月 発行（pdf 版）

（C） 2013 無断引用お断り

編集 体育・保健センター

連絡先 〒940-2188 長岡市上富岡町 1603-1

長岡技術科学大学 体育・保健センター

担当 三宅 miyake@melabo.nagaokaut.ac.jp

TEL 0258-47-9822 Fax 0258-47-9821